

桃咲く里

佐久市立平根小学校
学校だより7月号
令和4年7月22日

文責：教頭 原

防犯訓練が行われました

平成13年に発生した大阪教育大学附属池田小学校での事件から10年が経ちました。平根小では今年度、災害に対する避難訓練に加えて、不審者対応の防犯訓練を行いました。警察のスクールサポーターを講師にお迎えし、実際に不審者役になっていただいて、児童の安全確保に向けた職員の対応について、様々な面からご指導をいただきました。子どもたちも、DVDの映像を使って、学校以外での不審者対応について学びました。講師の井出さんからは「子どもたちの、訓練に参加する姿や、DVDを見たり話を聞いたりするときの姿が、大変素晴らしいですね。」とおっしゃっていただきました。



(左) 手に箒を持って、不審者との対面。壁の裏の教室では、子どもたちが中庭から体育館へ避難中。
(右) 緊急放送を聞いて職員が応援に駆けつけ、警察が来るまでの時間稼ぎ。

5年生がキャンプに行きました

7月14日(木)、15日(金)に、5年生が望月少年自然の家にキャンプに行ってきました。雨が降っていたので、雨天時案の活動でしたが、火起こし体験やキャンドルファイヤーなど、学校生活とはひと味違う楽しさを味わって来ました。2日目は、飯盒炊さんを行いました。どの班も上手に煮炊きができ、おいしいご飯とカレーで昼食を取りました。これまで、みんなで協力をして準備を進め、当日の活動をみんなで楽しむことができ、また一つ成長した自分たちを感じることができました。これからの生活にその成果が現れるのが楽しみです。



平根小学校創立150周年記念事業 実行委員会が立ち上がりました

平根小学校は、令和5年度に創立150周年を迎えます。その節目を祝う記念事業の実行に向けて、6月21日(火)に、「平根小学校創立150周年記念事業準備会」が、7月21日(火)には、「同準備委員会」が開かれ、実行委員会が組織されました。委員には平成28年度からの歴代のPTA会長、副会長の皆さんが就いてくださり、その中から、実行委員長には令和3年度PTA会長の栗山寛之さんが満場一致で選出されました。今後、次年度の総務会の皆さんや学校職員も加わり、実行委員会として記念事業をつくっていきます。

通知表の書式について

コロナ禍を機に、学校は急激なIT化が進んでいます。子どもたちは一人1台のタブレットが配布され、普通の授業の中で当たり前のように活用されたり、今後、教員の校務を支援するシステムも導入されたりする予定です。通知表も、そのシステムを使って評価をし、作成するようになります。今年度からその前段階として、評価システムの準備を始めています。それにより、昨年度と通知表の書式が違っていますが、中身はこれまでと変わっていません。よろしくお願いいたします。